

還付金詐欺大量発生中！

地域安全ニュースで何度もお伝えしていますが、道内で還付金詐欺による被害が後を絶たず、2月14日から27日の2週間で15件、被害総額は1,800万円にもなっています。還付金手続きのためにATMへ向かうように言われた場合、詐欺の可能性が非常に高いです。下記を参考に十分に注意してください。

還付金詐欺とは

還付金詐欺とは、市町村職員や税務署、年金事務所の職員等を名乗る者から、医療費・保険料の還付金があるなどと電話が掛かってきて、指示通りにATMを操作すると犯人の口座にお金が振り込まれてしまうという詐欺です。

私は大丈夫という考えを捨てる！

すべての対策はここから始まります。還付金があると言われると、つい期待してしまいがちですが、そんなに甘い話はないと考えを切り替えましょう。もし電話がかかってきたら、相手の連絡先を聞いて折り返すことにし、対象の行政機関にそのような還付金があるか確認しましょう。



普段から、家族とのコミュニケーションを！

高齢者の中には、インターネットなどで広範囲から情報を得ることが苦手な方もいます。そんな時、子どもや孫にインターネットなどで情報収集をお願いできるように、家族とこまめに連絡がとれる環境を作っておくとお互いに安心です。

不安なら、留守番電話や着信拒否を設定しておく！

自宅の電話を留守電にして、知人の電話とわかってから通話に応じるのも対策のひとつです。また、携帯電話・スマホの場合、連絡帳に登録されている人以外の着信を拒否する設定にすることで、一定数の不審な電話をはじくことができます。

もし、振り込んでしまったら

万が一、お金を振り込んでしまった場合、警察署や最寄りの駐在所、または取り引きしている金融機関へすぐ相談しましょう。

- ・町職員等がATMの操作により還付金を返金することは絶対にありません。
- ・ATMは預金の預け入れや引き出し、他者への振り込みなどを主に行う機械です。操作により、還付金を受け取ることはできません。
- ・おかしいと思ったら、内容を聞かずにすぐ電話を切りましょう。
- ・「還付金があるのでATMへ」という電話があったら、家族や周囲の人、警察に相談しましょう。

不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 ㊟ 0110 追分駐在所 ☎ ㊟ 2003

安平駐在所 ☎ ㊟ 2339 早来駐在所 ☎ ㊟ 2030

遠浅駐在所 ☎ ㊟ 2211 役場総務課 ☎ ㊟ 2511